

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 丘珠空港駐車場改良工事

開 札 年 月 日 令和8年7月28日 （落札決定日 令和8年8月12日 ）

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 47,300,000 -

落 札 者 東亜道路工業株式会社

予 定 価 格 ￥ 57,673,000 -

積 算 額 ￥ 57,673,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 52,430,000 -

調査基準価格 ￥ 52,026,932 - 調査基準価格の100/110 ￥ 47,297,211 -

基準評価値 190.730

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点 122点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
東亜道路工業株式会社	113.0	43,000,000	262.790	○				第1回 落札
地崎道路株式会社	112.5	48,000,000	234.375	○				
機械開発北旺株式会社	109.5	49,500,000	221.212	○				
株式会社N I P P O	113.0	52,000,000	217.307	○				
株式会社青山組	-	55,000,000	-					
株式会社アイエスクルー	-	59,200,000	-					
株式会社田久保造園土木	-	77,200,000	-					
大成ロテック株式会社	-	辞退	-					
日本道路株式会社	-	辞退	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

評価点内訳（施工能力評価型Ⅱ型）

件名： 丘珠空港駐車場改良工事

[illegible]

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 ： 丘珠空港駐車場改良工事

調 査 を 実 施 し た 業 者 名 ・ 住 所 ： 東亜道路工業株式会社 札幌市東区東雁来5 条1 丁目1 番18 号

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	提出された積算内訳書から、施工種目、規格及び数量が適切に計上されていることを確認した。 直接工事費が官積算額に対して84.59%となっているが、この要因を費目・工種別に確認したところ、次のとおりであった。 道路照明設備工（電気設備）：59.87% 直接工事費全体を押し下げた最大の要因であるが、一因としてケーブルの材料費が挙げられ、ケーブルメーカーとも継続的な取引関係を有していることから、市場価格と比較して安価な価格でのケーブル納入が可能であることが判明した。 主要工種（土工・舗装工・排水構造物工・仮設工等）：概ね88～90%台。 労務費の圧縮ではなく、合材・RC-40の関連会社からの近距離供給、営業所資材の流用、手持ち工事との工程調整による競合回避等、合理的なコスト縮減によるものであることを確認した。以上より、直接工事費が調査基準価格を下回っている主因は特定工種（電気設備資材の有利な調達条件）にあり、労務費・材料費を不当に切り下げたものではないことを確認した。 また、一般管理費等は受注意欲に基づく企業努力によるものであり、契約の履行に直接必要な費用（直接工事費・現場管理費等）を削減したものではない。
② 契約対象工事付近における手持ち工事の状況	手持ち工事の状況として、対象工事現場付近及び対象工事関連については3件であり、配置技術者の手持ち工事が過重といった面において問題はないといえる。 また、配置予定技術者についても必要な資格を有する者の配置が確認出来た。
③ 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	手持ち工事の状況として、対象工事現場付近及び対象工事関連については3件であり、配置技術者の手持ち工事が過重といった面において問題はないといえる。 また、配置予定技術者についても必要な資格を有する者の配置が確認出来た。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	本工事現場から約4.4kmに位置する札幌営業所と同敷地内の資材置き場を有しており、これにより資材の即時供給と運搬距離の短縮が図れることを確認した。
⑤ 手持ち資材の状況	本工事において必要な手持ち資材は無い。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先は、協力会社と取引実績がある業者となる予定であることが確認出来た。
⑦ 手持ち機械数の状況	本工事において使用する手持ち機械は、自社が保有するものを使用する予定であることが確認出来た。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	労働者は協力会社から確保する旨を確認した。また、工種別労働者配置計画が適切なことを確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	本工事の類似と該当する工事実績（土木工事等）として、「道央自動車道 北広島管内北地区舗装補修工事」（令和5年度）（発注機関：東日本高速道路株式会社北海道支社北広島管理事務所）があったことを確認した。
⑩ 経営内容	過去にも多くの官公庁発注の工事を受注していることを確認した。
⑪ 1 から10までの事情徴収した結果についての調査検討	過年度に受注した類似工事の実績・経験から、本件に対する強い受注意欲を有しており、その結果として当該工事における経費の一部である一般管理費等が予定価格と比較して低く計上されたことが低入札価格となった要因と考えられる。 契約対象工事の履行に直接必要な費用は適切に計上されており、配置予定技術者の確保及び履行体制も十分に構築されているとともに、類似工事の施工実績も有していることから、本工事の適切な履行及び品質の確保が図られると判断する。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。